

「小早川伸木の恋」特設掲示板

紺野まひるさん出演のドラマ、「小早川伸木の恋」に関する掲示板です。
ドラマ全体についての感想(脚本、演出、その他)など、どうぞ語り合ってください。

名前	<input type="text"/>
Eメール	<input type="text"/>
タイトル	<input type="text"/>
本文	<input type="radio"/> 改行無効 <input checked="" type="radio"/> 改行有効
	<div style="border: 1px solid black; height: 150px; width: 100%;"></div>
	<input checked="" type="radio"/> 本文中にURLがあれば自動的にアンカー(リンク)にする <input type="radio"/> タグ(1)を有効にする(投稿前に表示確認を)
暗証番号	<input type="text" value="7965"/> この記事を削除するためです(変更可能)
<input checked="" type="checkbox"/> 設定保存 <input type="button" value="投稿(1)"/> <input type="button" value="確認(3)"/> <input type="button" value="× リセット"/>	

- (1) 使えるタグは (強調) <I>(斜体) <U>(下線) (装飾) <A>(アンカー) のみです. 閉じ忘れに注意.
- (3) 投稿後30分以内であれば編集(修正や画像追加)が可能です.

全 37 件 [[2 3 4](#)] [[最新の状態](#)] [[「永遠のヒロイン 紺野まひるのページ」へ戻ります](#)]

ページ 1 (1 ~ 10)

お知らせ

引用 返信 編集

2006/7/29 (土) 20:43:36 - 投稿者: **国やん** - <kuniyan@yahoo.co.jp> - nttkyo502030.tkyo.nt.ftth.ppp.infoweb.ne.jp
[124.25.232.30] - Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 6.0; Windows NT 5.1; SV1; .NET CLR 1.1.4322; .NET CLR 2.0.50727) - No.1154173416

放送終了後も、ずっと公開していましたこの掲示板ですが、
そろそろ閉鎖しようと思っています。

掲示板スパムが増えて管理が大変になっていること、
サーバーの移転を現在計画していることが理由です。

なお、まひるちゃん応援掲示板と宝塚掲示板は残ります。

申し訳ないですが、ご了承願えれば幸いです。
あと2週間は公開しますので、必要な方はその間に
ログ保存など行ってください。

返信-3

編集

2006/8/1 (火) 20:00:18 - **サトミュウジ** - <UHH32929@nifty.com> - ntkngw079063.kngw.nt.adsl.ppp.infoweb.ne.jp
[220.145.119.63] - Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 6.0; Windows NT 5.1; Q312461; SV1; .NET CLR 1.1.4322; InfoPath.2) -
No.1154173416.3

「ログ保存」について解説をいただき、ありがとうございました。

返信-2

編集

2006/7/31 (月) 23:30:09 - **国やん** - <kuniyan@yahoo.co.jp> - nttkyo454200.tkyo.nt.ftth.ppp.infoweb.ne.jp
[124.24.211.200] - Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 6.0; Windows NT 5.1; SV1; .NET CLR 1.1.4322; .NET CLR 2.0.50727) -
No.1154173416.2

ログ保存は、Internet Explorer を使います。

「ファイル」から「名前を付けて保存」を選択し、
ファイル名に適当な名前を入力、
(枝番をつけないと、前ページ保存できません)
ファイル形式は「Webアーカイブ、単一のファイル」が
いいかと思います。

「OK」を押せば保存されます。

 返信-1

編集

2006/7/31 (月) 23:25:07 - 国やん - <kuniyan@yahoo.co.jp> - nttkyo454200.tkyo.nt.ftth.ppp.infoweb.ne.jp
[124.24.211.200] - Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 6.0; Windows NT 5.1; SV1; .NET CLR 1.1.4322; .NET CLR 2.0.50727) -
No.1154173416.1

申し訳ありません、掲示板スパム対処の際、この記事へのレスも
消してしまいました。
書いてくださった方にお詫び申し上げます。

ちなみに、返信はつぎのとおりです。

やっちゃんさん

---ここから-----

掲示板を開設してくださった国やん様、書き込みを
してくださった皆様に、感謝したいと思います。
本当に、ありがとうございました。

まひるさんの次の作品も決まったことですし、
節目として、いいのではないのでしょうか。

また、まひるさんの応援掲示板の方には
お邪魔と思いますが、その時はどうぞ
よろしく願いいたします。

-----ここまで-----

サトミユウジさん

-----ここから-----

ここまで管理を続けてくださったことに、改めて感謝と敬意を表します。
DVDレポートや、コミットを宣言しながら遅々として進まず、当掲示板で果たせそうもないことがいくつかありますが、私なりにつづけていこうと思っております。
いろいろ屈折した思いの中で、このドラマに関心を持ち続けられたのは、「作田カナ」を演じたのが紺野まひるさんであつたればこそでした。お話の相手をしてくださった方々にも、あらためて感謝申し上げます。

お世話になりついでに、国やんさん、教えてください。ログ保存とはどういうことで、どのようにすればいいのでしょうか？何分、パソコンはまだまだ素人ですので、よろしくお願いいたします。

-----ここまで-----

電気紙芝居

引用 返信 編集

2006/7/1 (土) 11:24:45 - 投稿者: サトミユウジ - <UHH32929@nifty.com> -
ntkngw025210.kngw.nt.adsl.ppp.infoweb.ne.jp [61.210.39.210] - Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 6.0; Windows NT 5.1; Q312461; SV1; .NET CLR 1.1.4322) - No.1151720685

7月1日付けの
「原作に愛着を持つ人がいる。
ヒロインを演じた女優さんを応援する人がいる。」
ではじまるやっちゃんさんのお言葉は、当掲示板にお見えになる方々の共通の思いをみごとに代弁しています。ありがとうございます。

題材としては、いささか古くなりましたが、6月11日付け(今年です)の朝日新聞、中の番組欄のコラム「TVダイアリー」は、演出家黛りんたろうさんの寄稿でした。私としては、たいへん感銘をうけましたので、少し長くなりますが引用させていただきます。

「最近、テレビ局主導で作られる映画が盛んになってきた。

かつて電気紙芝居とさげすまれたテレビが、勢いづいて映画産業を圧迫し、半世紀をこえた。しかし文化的な評価は、依然映画には及んではないといわざるを得ない。

(中略)

作り手として反省をこめて言わせてもらえば、ことテレビドラマに限っては、退化したとさえ思っている。

改めて解説するまでもなく、ドラマの語源は劇である。劇とは、劇薬であり、危険物である。(中略)昨今、作り手側が、あまりにも口あたりの良さ、分かり易さに流され過ぎていないだろうか。

これはお茶の間にはなじまないだろう、という必要以上の限定付けが、ドラマ表現の領域を結果、大きく狭めてしまっているとしたら、それは看過出来ない問題だ。裏返して言えば、劇に対するテレビの奢りだろう。

(以下、略)

あの、凡百の結末に対するわれわれの(少なくとも私の)怒り、失望をみごとに代弁してくれています。某在京キー局が木曜日に放送している、ロケを一切やらない、毒にも薬にもならない”ドラマ”こそ、お茶の間うけの典型なのでしょうが、こんなのが高視聴率を稼いでいるということは、ニッポンが保守化、右傾化に雪崩をうっていることの象徴に思え、背筋が寒くなります。良心的な役者が活躍できる範囲が狭まってゆくのではないか、という危惧を感じます。

若干危険な発言になりました。気分を害された方には、お詫び申し上げます。

今回のDVDのは…。

引用

2006/6/25 (日) 23:15:59 - 投稿者: **Outsider** - p8190-ipad07imazuka.yamagata.ocn.ne.jp [60.45.47.190] - Mozilla/5.0 (Macintosh; U; PPC Mac OS X; ja-jp) AppleWebKit/312.8 (KHTML, like Gecko) Safari/312.6 - No.1151244959

今回のDVDの発売は、寝た子を起こしてしまったみたいですね。でも、DVDは高画質でゆっくりとまひるさんを見られるからいいですね。

この国やんさんのBBSで、いろんな討論、激論、怒論・・・がありました。勿論ドラマの展開では納得がいきませんよね、わかります。でも、このDVDで、あの綺麗なまひるさんが瞬時にデジタルで見られる、これを吉としましょうよ。私はそう言う思いでまひるさんだけのシーンを見るつもりです。そうはいつでもやはりあの原作の秀逸をねじ伏せたTV映像、許せませんが・・・。すみませんまたぶり返しですね、反省です。

話は変わりますが、皆さんは原作のどのシーンに感動しましたか？このシーンがあるからこそ「小早川・・・」だと今でも思ってるんですが、私は5巻のP125、伸木が夜の勉強会をサボって、京都にいるカナに会いに来る、そして翌日の始発の「のぞみ」を乗り越えて、カナと過ごす場面。それから、P194、法廷でカナが「伸木さんをあたしに下さい。」の場面、これ最高ですね。これがあるからこそ、「小早川・・・」は生きてくるのにねえ。今回も、国やんさんのBBSをお借りしました、ありがとうございました。

 返信-5

編集

2006/7/1 (土) 01:57:09 - やっちゃん - EAOcf-309p48.ppp15.odn.ne.jp [61.201.10.48] - Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 6.0; Windows NT 5.1; SV1; .NET CLR 1.0.3705; .NET CLR 1.1.4322) - No.1151244959.5

原作に愛着を持つ人がいる。
ヒロインを演じた女優さんを応援する人がいる。

思いは様々だろうけれども、共通していることは原作や女優さんのことを、とても大切に思っているということ。

ある原作がヒットするまでの間には、色々な方がそこに携わっていることでしょう。原作者、出版社、そして何より、その作品を読んで好きになった人達。この方たちは、出来ることなら、自分の好きな作品を、自分が思うのと同じように他の人にも大切に思ってもらいたいことでしょう。

女優さんの場合も同様に、女優さんを支えるスタッフや応援する人達は、その女優さんが輝く存在になることを願っていることでしょう。

放送メディアからすれば、たかが一作品、一女優に過ぎなかったのかもしれない。
しかし、その背後には多くの人の「気持ち」がこもっていることもあるんだ。

このことを放送媒体の方々には認識していただきたいものですね。

まとまりの無い文章で、すみません。なかなか気持ちのすべてを表現できなくて。

 返信-4

編集

2006/6/28 (水) 23:37:46 - サトミュウジ - <UHH32929@nifty.com> - ntkngw058216.kngw.nt.adsl.ppp.infoweb.ne.jp [219.97.23.216] - Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 6.0; Windows NT 5.1; Q312461; SV1; .NET CLR 1.1.4322) - No.1151244959.4

Outsiderさんに「はじめまして」と返信しましたが、よくよく胸に手をあててみると、最終回終了直後に、別のお名前で怒りのメッセージをいただいていたような気がするのですが…。原作と、テレビ版1～9話とを台無しにした結末に失望しつつもDVDを買わずにいらなかった屈折した心境は、あるいは私と同じなのでしょう。どうか、もうすぐ消えるなどおっしゃらないでください。まひるさんには、一日も早く、作田カナ以上の役で登場してほしいですね。

 返信-2

編集

2006/6/27 (火) 00:27:39 - やっちゃん - EAOcf-185p13.ppp15.odn.ne.jp [218.46.85.13] - Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 6.0; Windows NT 5.1; SV1; .NET CLR 1.0.3705; .NET CLR 1.1.4322) - No.1151244959.2

「小早川」のDVD、物議を醸していますね。

私は「今さらラストが変わるわけでもないしな、バラ売りされるようになったら、ビデオに録ってない最初の数回分だけ買おう」と思ってパスしたのですが。

サトミュウジ様のレスによれば、妙子が包丁を振り回すシーンとカナが動物園の柵を乗り越えるシーンが削られ、カナの出演シーンが減っている

そうで。

このことだけで判断すると、カナにとっては出番が減った分マイナスで、妙子にとってはネガティブなシーンが減ったことでプラスに転化したということでしょうか。ディレクターの意図を図りかねますね。

でもね、製作者の意図がどうであれ、カナの出演シーンを全部カットでもしない限り、まひるさんの良さは絶対消えることは無いと思うんですよ。

製作者の意図で特定のタレントが強力的なプッシュを受けることが芸能界ではままありますが、そのタレントが人気を得るとは限りません。逆に大したバックアップを受けなかった人が大人気になることも多いです。(モー娘は最初はオーディションで負けた人たちです)

まひるさんは宝塚時代、抜擢が続き、ご本人はお辛かったそうですが、ご自身の努力でトップ娘役になられた方です。私、最近、宝塚時代のまひるさんの作品を少し観たのですが、やはり素晴らしいです。掲示板でスジナシ出演時の様子を読ませていただきましたが、やはり考えていらっしやるなあ、と思います。

これは私が勝手に思っているだけで、他の人に強要するつもりは全く無いのですが、

「紺野まひるを信じよ」、ですよ。

絶対、いつか誰もが認める晴れの舞台に立たれる日が来ると思います。

ちなみに私が「小早川」で一番好きなシーンは、第四話くらいで落ち込む信木に「私の前では強くないですよ」と励ますシーンですね。これは原作に無い部分で数少ない良い見せ場だと思います。

相変わらずの思い込みだけの文章で、ご気分を害された方が居られたらお詫びいたします。すみません。

 返信-1

編集

2006/6/26 (月) 00:58:48 - サトミユウジ - <UHH32929@nifty.com> - ntkngw171006.kngw.nt.adsl.ppp.infoweb.ne.jp [222.158.85.6] - Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 6.0; Windows NT 5.1; Q312461; SV1; .NET CLR 1.1.4322) - No.1151244959.1

怒論...ばかりだったような気がします。私も大いに怒り、嘆いた一人です。それなのに、性懲りもなくDVDなど買い求めたのは、まひるさんの未公開映像を見たかったのと、プロデューサイドの良心があるいは反映されるかと期待したからですが、それも裏切られそうないやな予感がしています。まだ4話までしか観ていませんが、まひるさんの未公開映像はありません。

原作の感動シーンですか...私は第4巻で、伸木がカナを東京駅まで送る場면을挙げます。伸木が、もう改札を通過してしまったカナを呼びとめ自分の決意を告げ、互いの覚悟を確認しあうところです。もう一つ、第5巻で、妙子が洛北盆栽園まで押しかけながら、なにもできず遠巻きにカナを見つめるだけだったシーン。二つともテレビ版では見る影もなく破壊されてしまいました。

テレビドラマのDVD-BOXは、通常ON AIR終了後直ちに発売されるのに、「小早川伸木の恋」は、なぜこんなに延びたのでしょうか？もうひとつ、サウンドトラックが一部差し替えになっていますが、外されたのは、オリジナルではない、いわば借用サウンドトラックでした。一例として、伸木が睡蓮木の盆栽を選び、そのあと外を歩きながら「実は私結婚してたの」とカナが告白するシーンの音楽がオリジナルのものと差し替えられています(第3話)。著作権の問題なのでしょう。(妙子が「ボンサイ...?」とつぶやくのは第4話でした。失礼しました。)

話題にしたいことは、もっとありますが、今宵はこの辺で...

DVDが...

引用 返信 編集

2006/6/21 (水) 22:25:28 - 投稿者: **Outsider** - p5130-ipad04imazuka.yamagata.ocn.ne.jp [221.184.245.130] - Mozilla/5.0 (Macintosh; U; PPC Mac OS X; ja-jp) AppleWebKit/418 (KHTML, like Gecko) Safari/417.9.2 - No.1150896328

本日「小早川...」のDVDが来ました。

早速、流してみました。
今度は冷静に楽しく見られます。また別の感情を込めて見えています。
申し遅れました。「小早川…」のON AIRからずっとこの掲示板を拝見しているものです。

 返信-4

編集

2006/6/22 (木) 23:58:31 - サトミユウジ - <UHH32929@nifty.com> - ntkngw180041.kngw.nt.adsl.ppp.infoweb.ne.jp
[58.0.67.41] - Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 6.0; Windows NT 5.1; Q312461; SV1; .NET CLR 1.1.4322) - No.1150896328.4

ディレクターズカット版第1話は意外なものでした。ディレクターズカット版というのは本放送されたものに、放送されなかったカットを加えたものとばかり思っていたのですが、冒頭の、妙子が包丁を振り回すシーン、カナが夜の動物園で柵を乗り越えるシーンが見事に削られていました。もちろん、放送されなかったシーンの追加もあるのですが、差し引き54分強。放送版は正味57分強でしたから、約3分減りました。こんなこと、あるんですね…。まひるさん出演シーンは減っているのです。編集者の意図は奈辺にありや。注目です。

 返信-3

編集

2006/6/22 (木) 07:10:18 - 国やん - airh128006039.mobile.ppp.infoweb.ne.jp [202.219.192.75] - Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 6.0; Windows NT 5.1; SV1; .NET CLR 1.1.4322; .NET CLR 2.0.50727) - No.1150896328.3

Outsiderさん、ありがとうございます。
ついに発売されたんですね。「小早川」DVD。
DVDになった後だと、ゆっくり見られますよね。
楽しんでくださいませ(^-^)

 返信-2

編集

2006/6/21 (水) 23:40:27 - Outsider - p5130-ipad04imazuka.yamagata.ocn.ne.jp [221.184.245.130] - Mozilla/5.0 (Macintosh; U; PPC Mac OS X; ja-jp) AppleWebKit/418 (KHTML, like Gecko) Safari/417.9.2 - No.1150896328.2

こちらこそよろしく願いいたします。

その前に、このBBSをご提供くださっておられる、国やんさんにお礼を申し上げます。

 返信-1

編集

2006/6/21 (水) 23:32:45 - サトミユウジ - <UHH32929@nifty.com> - ntkngw180041.kngw.nt.adsl.ppp.infoweb.ne.jp [58.0.67.41] - Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 6.0; Windows NT 5.1; Q312461; SV1; .NET CLR 1.1.4322) - No.1150896328.1

Outsiderさん、こんばんは。はじめまして。
私のほうは、不在配達になってしまい、明日22日入手予定です。
ディレクターズカット版ということなので、放送されなかったシーンに期待して申し込みました。例えば、第3話あたりにある、病院のロビーで妙子が「ボンサイ...？」とつぶやくシーンには、睡蓮木の盆栽を伸木が妙子に見せるシーンが前提にあるべきですが、それは放映されていません。そんなシーンも収録されているのでしょうか。いろいろお話をさせてください。

またまた...

引用 返信 編集

2006/6/3 (土) 16:29:24 - 投稿者: サトミユウジ - <UHH32929@nifty.com> - ntkngw080063.kngw.nt.adsl.ppp.infoweb.ne.jp [220.145.120.63] - Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 6.0; Windows NT 5.1; Q312461; SV1; .NET CLR 1.1.4322) - No.1149319764

「小早川伸木の恋」サウンドトラックCDに収録されている「愛しいあなたへ...」という曲が、6月3日(土)朝8時からのテレ朝系「旅サラダ」のBGMで使われていました。

結末について、再び

引用 返信 編集

2006/5/15 (月) 01:03:19 - 投稿者: サトミュウジ - <UHH32929@nifty.com> -
ntkngw160052.kngw.nt.adsl.ppp.infoweb.ne.jp [222.158.74.52] - Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 6.0; Windows NT 5.1; Q312461; SV1; .NET CLR 1.1.4322) - No.1147622216

まひるさんのイベントについて、国やんさんが応援掲示板で詳しくレポートしてください
さいましたが、「小早川伸木の恋」について話が一番多かったとのこと、当然といえば
当然のことと存じます。

制作サイドの判断として、なぜあのような結末にしたか言及されています。それしか考
えられないのですが、そんな理由で原作を枉げるのなら、はじめからドラマ化などして
ほしくなかったというのが正直な感想です。あの恋愛を、不倫とか略奪とか評されるの
が、原作ファンには最も耐え難いことだからです。カナを断罪して、妙子のDVは肯定し
たのかと言いたくなります。原作者も承諾して(あるいは、承諾させられて)のことで
しょうし、ドラマはとうの昔に終わっているのですから、いまさら何をいってもしょうが
ないことは百も承知していますが、どうしても思い出してしまいます。自分でもあきれてしま
いますが。

何か、国やんさんにモンクを言っているみたいで申し訳ありません。

 返信-2

編集

2006/5/28 (日) 13:36:00 - サトミュウジ - <UHH32929@nifty.com> - ntkngw035132.kngw.nt.adsl.ppp.infoweb.ne.jp
[61.210.189.132] - Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 6.0; Windows NT 5.1; Q312461; SV1; .NET CLR 1.1.4322) - No.1147622216.2

やっちゃんさん、レスありがとうございます。お久しぶりですね。
当掲示板にお越しになるかたが少なくなっているだけに、たいへん
嬉しくおもいました。

いつぞやの、タレントのブッキングが先ということといい、今回の
局自身の圧力といい、ドラマ制作の裏はずいぶんドロドロしている
のですね。いずれも、本来あってはならないことです。
おおむね原作の趣旨に沿っていたテレビ版「小早川伸木の恋」の
結末があのようになったのは、プロデューサーではなく、フジテレビの

意思なのでしょうか？原作の結末にも若干無理はありますが、別に自主規制するようなこととは思えません。メディアの担い手は周囲の圧力には毅然としているべきです。原作者、スタッフ、キャストいずれに対しても圧倒的に上位にいるわけですから。

同じ柴門ふみさん原作の15年前のドラマ「東京ラブストーリー」では、赤名リカの「ねえ、セックスしよう」というあけすけなセリフが堂々と放送されています。このセリフは原作にもあります。これでいいのですよ。この「東京ラブストーリー」の原作が、思わぬところから手に入りました。これから、原作とテレビを比べてみます。赤名リカと作田カナとは、全く異なるキャラのようです。

 返信-1

編集

2006/5/27 (土) 10:21:14 - やっちゃん - TYOnni-07p324.ppp12.odn.ad.jp [61.116.13.36] - Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 6.0; Windows 98) - No.1147622216.1

ご無沙汰いたしております。超遅レスで、申し訳ありません。

「小早川」についての制作サイドの意図について、読ませていただきました。

うーん、不倫や略奪愛はダメか。じゃあ、離婚はいいの？
神様の前で誓って別れるっていうのも、かなり倫理に反することだが、
っていうのが正直な感想ですね。そんなことを言っていたら、
ドラマ表現が規制されてしまうような。

関西で放送されているラジオで聞いたことですが、ドラマで悪人の描写を入れてしまうとテレビ局の方から、「スポンサーからクレームが来るので控えめにしてくれ」と言われてしまい、脚本家もストーリーを書きようがないと困っているそうです(ドラマ小早川での妙子の描写がヌルいのもここに原因があるかも)。

タレントさんの方もドラマで知名度を売ってコマーシャルで稼ぐというのが所属事務所の望みですから、悪役を引き受ける人がドンドン居なくなる。結局はスポンサーの顔を見ているんですね、テレビ局もタレントさんの事務所も。役者さんや脚本家さんの中には心意気のある人も少しは居るそうですが。テレビ局が原作モノに頼り、オリジナルを作らないのもクレームが付いた時のエクスキューズなのかもしれませんね。

どこかの局でドロドロのドラマが高視聴率を取れば流れも変わるかも、右にならえ、というのがテレビ局の習性です。あまり期待できませんが。

「テレビのドラマなんてそんなもんだ、と割り切って観たら」、とも思われるでしょうが、思い入れを込めて観るからこそ楽しいわけですね。期待は失望を増すためのものであってはならない、と思います。

「小早川」のラストについて、私がほんの少しだけ評価していることは「まひるさんが決定的に女性を敵にしないで済んで良かった」ということでしょうか(あくまでも無理矢理に思っているだけです)。まあ時間が経過して、こう思えるようになりました。何と言っても、まひるさんはこれからの人です。応援することで、まひるさんにいい席が行くことになると思います。

昨日、Amazonに頼んでいた「飛鳥へ・・・」のDVDが届いたので観たいと思います。多忙で疲れ気味なので、一気に観られませんが、いつになったら宝塚時代の映像が観られることやら。

たまたま...

引用 返信 編集

2006/5/3 (水) 13:08:21 - 投稿者: サトミユウジ - <UHH32929@nifty.com> -
ntkngw159163.kngw.nt.adsl.ppp.infoweb.ne.jp [222.158.73.163] - Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 6.0; Windows NT 5.1; Q312461; SV1; .NET CLR 1.1.4322) - No.1146629301

本日3日、午前11時台ですが、パソコンを打ちながらNHKBS1を流しっぱなしにしていたら、「小早川伸木の恋」のサウンドトラックで「陽だまり」という曲がBGMで使われていました。白い巨塔の曲なんか、ニュースショーでよく使われていますが、著作権上、キチンと仁義をきっているのじゃないでしょうか。われわれが心配することではないのでしょうか…。

「作田カナ」の登場シーンを集めました

引用

2006/4/26 (水) 21:47:31 - 投稿者: サトミユウジ - <UHH32929@nifty.com> -
ntkngw074206.kngw.nt.adsl.ppp.infoweb.ne.jp [220.145.114.206] - Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 6.0; Windows NT 5.1; Q312461; SV1; .NET CLR 1.1.4322) - No.1146055651

まひるさんの公式HPで次回作撮影中というメッセージが掲載されましたが、今となっては前回作ということになる「小早川伸木の恋」から、作田カナが登場するシーンだけを切り貼りして、一つのタイトルを作ってみました。テレビがあいてる時間をぬってのことなのでだいぶ時間がかかりました。うまくやろうと思うと、ホント手間ヒマがかかります。

総時間数は130分で第1～5回で78分、第6回～最終回で52分という結果が出ました。あらためて感じたのですが、作田カナとしてのまひるさんは、私をぐいぐいひきつけました。DVD化された過去の出演作をいくつか見ても、作田カナ役は傑出しています。また新たな役で惹きつけてくれることを、心から期待しています。

新しいドラマ

引用

2006/4/12 (水) 22:45:47 - 投稿者: サトミユウジ - <UHH32929@nifty.com> -
ntkngw053080.kngw.nt.adsl.ppp.infoweb.ne.jp [219.97.18.80] - Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 6.0; Windows NT 5.1; Q312461; SV1; .NET CLR 1.1.4322) - No.1144849547

退屈なスペシャル番組のオンパレードが終わり、春クールの新しいドラマが登場しつつあります。稲垣吾郎くん主演の「ブスの瞳に恋してる」を見て感じたこと2件。
”ヒロイン”役(括弧つきは失礼か)村上知子さんが、エンドロールでちゃんと2番目に名前がでていました。「小早川伸木の恋」では作田カナ = 紺野まひるさんはなんと5番目でした。それを言って国やんさんにもたしなめられましたが、今でも納得できていません。百歩譲って、まひるさんが5番目なのはやむをえないにしても、作田カナがピエロ・沼津壮太の後というのは、今でも許せない！
もうひとつ、「ブス…」に大森南朋さんが出演していますが、昨年秋クールのTBS日曜劇場「恋の時間」を思い出しました。大森さんの役は、大塚寧々さん演じる香里と不倫に落ちるのですが、香里は最後にはもとのサヤに戻ると思って最終回までみていたところ、結果的に離婚でした。「伸木」の終わり方よりも劇的だったいえるんですかね……

「原作もの」頼み？

引用

2006/4/5 (水) 20:17:49 - 投稿者: サトミユウジ - <UHH32929@nifty.com> -
ntkngw184042.kngw.nt.adsl.ppp.infoweb.ne.jp [58.0.71.42] - Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 6.0; Windows NT 5.1; Q312461; SV1; .NET CLR 1.1.4322) - No.1144235869

また新聞記事ですが、5日付け「朝日」朝刊の24面に、最近の連ドラは脚本家のオリジナル作品が減り、原作があるものに頼る傾向が強くなっているという趣旨の記事がありました。その割には安易に原作を捻じ曲げる傾向も強いようです。その記事の最後は「枠があるから題材を探しているとしたら本末転倒。作り手が本当にやりたいと思う作品をみたい」と結ばれていましたが、まさにそのとおり。「小早川伸木の恋」のプロデューサーは、本当に原作にほれ込んで作ったのでしょうか？ 結末が衝撃的かどうかは、ドラマを見るものが判断するもの。製作者自身がそんな言葉を予告で使うのは、視聴者を愚弄しているとか思えません。そういう製作者に続編を望む矛盾、つらいものがあります。

 返信-3

2006/4/9 (日) 00:08:44 - サトミュウジ - <UHH32929@nifty.com> - ntkngw165027.kngw.nt.adsl.ppp.infoweb.ne.jp [222.158.79.27] - Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 6.0; Windows NT 5.1; Q312461; SV1; .NET CLR 1.1.4322) - No.1144235869.3

遅レスですみません。役者のブッキングが先で、中身はあとで考えるなどのというのは本末転倒の極みですね。「小早川伸木の恋」に関しえ言えば、私は勝手に第1～5回を本編前編、第6～9回を本編後編、第10～最終回を蛇足編と呼んでいますが、本編は原作に沿ったまですりどきになっているのに、蛇足編で、プロデュース側は、突然、それまで育ててきたキャラを全部蹴って、自らの創作の世界にはいりこんでしまった。原作と似た設定はあるもののことごとく原型が壊されていました。はじめから原作とは違うということが強調されていれば、こちらはもそのつもりになれたのに、豹変が突然すぎたため、ただただ唖然とするばかりでした。本編のキャラもサウンドトラックも蛇足編では全然生きてこない。プロデュース側にそんな自爆行為に走らせたのはなんなのでしょね。ホントに不思議です。酔っ払いの愚痴みたいに、いつも堂々巡りで申し訳ありません。

パソコンをいじるとき、「カナのテーマ」BGMにしています。後編以降ドラマでは生きていませんが、いい曲です。

 返信-2

編集

2006/4/6 (木) 22:52:40 - やっちゃん - TYOnni-07p01.ppp12.odn.ad.jp [61.116.11.129] - Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 6.0; Windows 98) - No.1144235869.2

サトミュウジ様、誠におっしゃる通りですね。

「枠があるから題材を探す」というのは、テレビ局の実像を
図らずも浮き彫りにしていると思います。

ドラマを製作するに辺り、おおむねテレビ局のまずやることは、数字の
取れそうなタレントのブッキングであり、その後何に題材にするかを
考えるわけですから、まさにこの時点から本末転倒しているともいえます。

ドラマ「小早川」を例に挙げると、唐沢寿明、藤木直人、谷原章介の
ブッキングに成功したが、3人全てに割り当てられる役は無い。

(「小早川」を最初からやるつもりならほぼ同年代の男性は伸木と竹林のみのはず)そこで、原作の後半にしか登場しない仁志弁護士を膨らませよう、となり、ここで、まず原作の捻じ曲げが一つ発生してしまうわけです。

そして、仁志と伸木が親友とい設定にしてしまったため、話が進むにつれ仁志は当初から妙子の実態を知りすぎています。

さらに仁志に藤木直人という知名度の高い人を起用していることから、彼を主要人物として話を進行せざるをえず、伸木のある意味で恋敵としてしまいました。

これでは、原作通りのもう一つの結末になるには相当の無理が生じてしまうでしょう。

もちろん、これのみが原因ではなく、主婦層を意識したことや各タレントさんの所属事務所の思惑など、複合的な要因があってあのようなラストになったのだろうと推測します。

オリジナルであれ、原作ものであれ、題材をまずキチンと決めたいうえで、それに見合ったタレントの顔ぶれを揃える。まずはこの当たり前の手順を踏むことからやり直すべきだと思います。

蛇足ながら、私の好きな小説「模倣犯」も映画化されましたが、設定があまりにも変えられていたので、最初から観ようとも思わなかった経験があります。原作者の宮部みゆきさんも「映画と小説は別物と思って下さい」と言われていたそうですから。

原作者の方も付き合いで断れない場合もあるでしょうし、作品を作り上げることで原作者の仕事は完成しているのですから、原作者にドラマの事まで口出しさせるのは酷かもしれませんね。

 返信-1

編集

2006/4/5 (水) 21:44:40 - 国やん - <kuniyan@yahoo.co.jp> - tky15-p227.flets.hi-ho.ne.jp [220.156.4.227] - Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 6.0; Windows NT 5.1; SV1; .NET CLR 1.1.4322; .NET CLR 2.0.50727) - No.1144235869.1

ちょっとわかる気が.....。
原作に頼っている割には、原作をねじ曲げているドラマってありますよね。
例えば、去年放送された「いま、会いにゆきます」のドラマ版。
澁の母親とか、余計な人物がたくさん入り込んで、テーマがいったい
どこにあるのかわからなくなっていました。
映画の時は大泣きした作品も、ドラマでは半分醒めていたものです。
(第9回だけはすごくよかったです.....)

全37件(返信記事を除く) | ページ間移動 [[2](#) [3](#) [4](#)]

最大100件保持 | 投稿レポートON | [管理者宛てEメール](#) | [?ヘルプ](#)

